

医療機関の機能分担と連携が不可欠

〜平成25年川崎市議会第四回定例会の一般質問より〜

川崎市議会議員 山崎なおふみ

昨年11月29日〜12月25日の会期で川崎市議会第四回定例会が開催されました。

携に向けた取り組み等について質問を致しました。現在、本市には市が直営

の会期で川崎市議会第四回定例会が開催されました。携に向けた取り組み等について質問を致しました。

今回の定例会における一般質問では被災地への職員

の派遣状況や横浜市営地下鉄3号線の延伸、また、医療機関相互の機能分担と

連携を推進することが不可

欠となります。現在、本市には市が直営

で運営する市立川崎病院（川崎区）と市立井田病院（中原区）、聖マリアンナ医

大を指定管理者とする市立多摩病院（多摩区）があり

ます。中でも南部地域にお

いて基幹的役割を果たす市立川崎病院は、同規模の病

院と比較しても外来患者数は圧倒的に多く、医師をはじめ医療従事者の疲弊を招

くともにも救急医療にも支障を来しかねない深刻な状況にあります。

「3時間待ちの3分診療」と皮肉交じりに語られるわが国の医療現場は地元町の医者よりも大病院志向が根強く、実際の患者対応は町医者で十分ということも少なくありません。地域の診療所と中核病院が機能分担を図りつつ、比較的軽症で症状の安定した患者は地域のかかりつけ医等へ逆紹介するなどの地域連携の取り組みが期待されています。国においても、かかりつけ



山崎なおふみ プロフィール

- 昭和48年生まれ。40歳
- 明治大学理工学部卒
- 妻と2人の子どもの4人暮らし
- 趣味は俳句とクラシック音楽鑑賞
- フルマラソン完走15回
- 自由民主党川崎市議団所属
自衛隊募集相談員顧問
民生委員推薦区会委員 等

「3時間待ちの3分診療」と皮肉交じりに語られるわが国の医療現場は地元町の医者よりも大病院志向が根強く、実際の患者対応は町医者で十分ということも少なくありません。地域の診療所と中核病院が機能分担を図りつつ、比較的軽症で症状の安定した患者は地域のかかりつけ医等へ逆紹介するなどの地域連携の取り組みが期待されています。国においても、かかりつけ

好評ブログ毎日更新中!

山崎なおふみ 検索

神奈川・町田 あなたと政治を結ぶ情報サイト

フェイスブックや
ツイッターでも
情報配信中心!
タイムリーな議員の
声をお届け

政治の村
seijinomura

医を支援し、後方病院としての役割を担う「地域医療支援病院」制度が推進されており、本市においても市立多摩病院が承認されましたが、残りの直営2病院における今後の対応について質問をするとともに、その実現の為に地域医療のあり方を協議・検討する機会の確保を求めました。